

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

2, 6-ジメチルナフタレンのオオミジンコ (*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

5 B 4 5 2 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1)被験物質： 2, 6-ジメチルナフタレン
- 2)暴露方式： 半止水式 (24時間後に試験液の全量を交換, 密閉容器)
- 3)供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4)暴露期間： 48時間
- 5)試験濃度 (設定値)： 対照区, 助剤対照区, 1.0, 1.8, 3.2, 5.6 および 10 mg/L
(公比 1.8, 助剤濃度一定: 100mg/L, HCO-30およびTHF使用)
- 6)試験液量： 125 mL
- 7)連数： 4 容器/濃度区
- 8)供試生物数： 20頭/濃度区 (1連につき5頭で1濃度区20頭)
- 9)試験温度： 20±1℃
- 10)照明： 16時間明/8時間暗
- 11)被験物質の分析： HPLC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時および 24 時間後に測定した被験物質の全実測濃度が、設定値の±20%以内であったので、各影響濃度の算出には設定値を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : >10 mg/L

最大無作用濃度 (NOECi) : 1.8 mg/L

100%阻害最低濃度 : >10 mg/L

3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 2.5 mg/L (95%信頼限界 : 2.1~3.0 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 1.0 mg/L

100%阻害最低濃度 : 10 mg/L